

英語プレゼンテーションセミナー

Part1 第1部

2月2日(月)

16:30-18:30

Part2 第2部

2月3日(火)

13:10-16:10

※Part1+ Part 2 の5時間集中講座

1, 2 のみの参加も可能

詳細は裏面をご確認ください

日本語で
実施

講師：川上 輪子 (リンクサイエンス代表)

様々な分野の方々の英語のスピーチのライティング、スライドの校正、科学論文の翻訳、校閲を手掛けると共に九州大学イノベーション人材養成センターにて国と企業が研究開発・ビジネスリーダーとして選抜した理工学系の博士課程の学生やポスドクの研究者の英語教育を担当

会場：教養教育棟13号教室

対象：教職員・学生

定員：20名(申込先着順)

参加費：無料

【申込方法】所属、氏名、連絡先、(電話番号 or FAX 番号 or mail アドレス)と参加希望の部(Part1, Part2, 全2部)を下記の電話又はメールへご連絡ください。

【お問い合わせ】大分大学男女共同参画推進室

☎ 内線 8573 (旦野原) E-mail fsupport@oita-u.ac.jp

英語でのプレゼンのコツと技法を学びましょう！
研究の重要性について説得力のある説明ができるよう

Linc Science-リンクサイエンス-

【集中講座(約5時間)】英語研究プレゼンテーション ワークショップ



【目的】日本の研究者は国際的に評価される研究を発表する必要性に迫られています。そのためには海外の聴衆に自分の研究の重要性について説得力のある説明をし、満足される質疑を行い相互理解を深めなければなりません。本ワークショップでは海外の聴衆にインパクトを与えるプレゼンのコツと技法を学びます。ワークショップの構成は、英語を母国語としない発表者を対象として米国の大学で実際に取り入れられている訓練方式をもとにわかりやすい説明の方法や質疑応答の対処法を実践的に学んだ後、クイズ形式のエクササイズやプレゼンテーションの練習をクラスで行いながら、効果的なプレゼンテーションのコツを身につけられるようにまとめられています。

【1日目】 2015年2月2日(月) Part 1 第一部		
16:30~16:40	10分	開会のご挨拶
16:40~18:00	100分	講義1: 効果的な日本の聴衆へのプレゼン・アプローチと海外の聴衆へのアプローチはどう違うべきなのか?
18:00~18:30	30分	実践練習

【2日目】 2015年2月3日(火) Part 2 第二部		
13:10~13:50	40分	講義2: レトリカル・クエスチョンを使った定義の述べ方
13:50~14:10	20分	実践練習
14:10~14:40	30分	講義3: 視覚教材のデザインのコツ
14:40~14:50	10分	10分休憩
14:50~15:30	40分	講義4: 効果的な質疑応答の対処の仕方
15:30~16:00	30分	実践練習
16:00~16:10	10分	閉会のご挨拶 アンケートのご記入

*スケジュールは進行状況により、変更する場合がございます。

講師略歴: 川上 輪子 (かわかみ りんこ) (リンクサイエンス代表)



シリコンバレーのカリフォルニア州立大学サンノゼ校(San Jose State University)で異文化トレーニングや人材育成に特化した分野である産業組織心理学修士号を取得後、日本人研究者の総合的な国際教育のスペシャリストとして幅広く活躍。

様々な分野の方々の英語のスピーチのライティング、スライドの校正、科学論文の翻訳、校閲を手掛けると共に九州大学イノベーション人材養成センターにて国と企業が研究開発・ビジネスリーダーとして選抜した理工学系の博士課程の学生やポストクの研究者の英語教育を3年間担当。また、アメリカで開発されたカリキュラムをもとに九州地区で初めて「英語科学論文の書き方」や「国際学会プレゼンテーション」の講座を開発し熊本大学大学院自然科学研究科でバイリンガルで教えた事でも知られる。

現在はそれらの経験やあらゆる分野の研究者の方々に直接会って聞いた声を元に考案した独自のワークショップをリンクサイエンスを起業して福岡を拠点に全国で開催している。著書:「英語は辞書なしで読みなさい: あなたの人間力を伸ばす究極の英語学習法」